



お父さんは通訳、お母さんは学校の先生、と働いているので、家族そろった週末はとても幸せな気分になります。シリアのスエダに住む私たちは、イスラム風の衣装はもちろん持っていますが、ヨーロッパ風の洋服も大好き。
あま〜いマスカットがたくさん実る庭で、弟がいっぱいキスしてくれるので私もお返しにキス。3歳下の弟はとってもあま〜い。小学2年生の私がつい靴をはかしてあげたり、母親代りをしてしまうんですよ。かわいいでしょ!!
(写真・文 平早 勉)

“おにごっこ”って、 すご〜くおもしろい

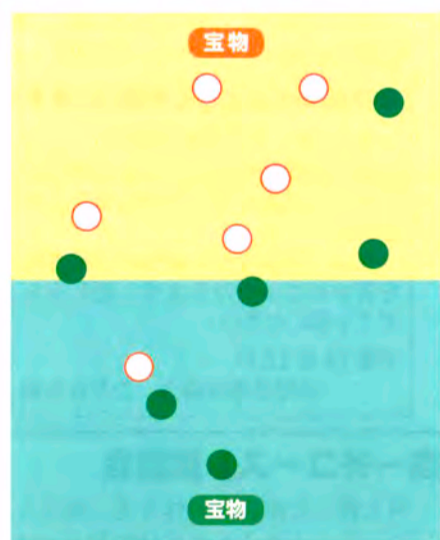
冬休み特別期間(12月22日~1月7日。12月25日、29日~1月2日は休館)の体育室では「冬休み おにごっこ対抗戦」が行われます。“追いかける”“にげる”という形を基本に、特別な道具がなくても、どこでもだれもがてがるに遊ぶことができる“おにごっこ”。つい夢中になってしまう、子どもたちに人気の遊びのひとつです。「おにごっこ対抗戦」では、“作戦”がポイントとなるグループの対抗戦で、これまで以上に夢中になれる“おにごっこ”にチャレンジします。

2グループに分かれ「宝じんどり」

遊び場を半分にくぎり、相手と味方のじんちにしめます。じんちのにおくに宝物を置き、それを取り合います。ただし、相手のエリア内で、相手メンバーにタッチされたら、一度自分のじんちにもどらなければなりません。

相手にタッチされずに、宝物のところへ行きつくには、工夫(つまりチーム全体での作戦)が大切になります。右側から行くとみせかけて、左側から行ったり、チームワークがポイントです。

相手につかまらずに宝物をとってくる——というかんたんなルール。でも、ゲームを始めてみると、意外と難しいことに気がつきます。すばしこさや足のはやさなどだけでなく、相手の関心をほかに向けさせ、その“すき”に宝物をとってくるような作戦が必要だからです。



【宝じんどり】相手にタッチされずに宝をとってきます。



おもいきり体を動かして遊ぶ“おにごっこ”は、てがるにできる“運動遊び”。自分たちでオリジナルのおにごっこを作るのもたのしいかも……。

チーム対抗のおにごっこですが、相手と1対1で向かい合う場面もあります。そのときは、どうかわすか、どうつかまえるか——個人技のみせどころです。チームとしての作戦だけでなく、一人ひとりの作戦も大切になってきます。“おにごっこ”という遊びですが、サッカーなどのスポーツと似た楽しさ、おもしろさがあります。

「宝じんどり」必勝大作戦

【作戦その1】宝物を守る人と相手の宝物を取ってくる人の役割を決めること。守るだけでは、相手の宝物をとってくることはできないし、みんなで取りにいって守る人がいなくなれば、かんたんに宝物を取られてしまうからです。

【作戦その2】相手の作戦のよいところを取り入れて、自分たちの作戦にすること。いつも同じ作戦では見破られてしまうので、相手の動きをみながら、作戦を使い分けま。宝物から遠いところでタッチして追いかえす体制を作ったり、守ってばかりいる人が急に走りだして宝物をとりに行ったり、それぞれのチームで作戦を工夫します。

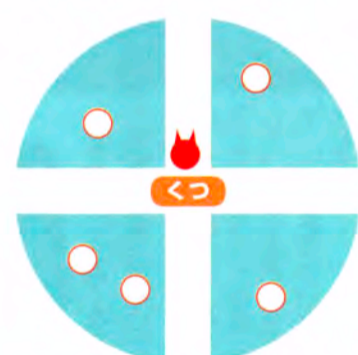


おにの“スキ”をねらって……「くつとり」。

円の中央に、片方のくつを置いて、おににつかまらないようにケンケンでくつを取ってくる「くつとり」。後ろに注意をはらいながら、くつをまたいで立ってれば、かんたんにには取られないのですが、それぞれが取りにくいそぶりをみせて、おにをからかうと——つい追いかけて、その間にくつをとられてしまいます。おにと周りの人の“かけひき”がおもしろいので、つい夢中になってしまいます。

【くつとり】に「十字おに(たんぼ)」を合体させると、違った楽しさが加わります。円の中に十字の道を作り、おにが動ける場所にして、くつは十字の中央に置きます。そのほかの人は円の内側だけで動くことができます。にげることができる場所がせまくなるので、常におにの動きに注意しなければなりません。それぞれがバラバラに動いているとぶつかりあって、おににつかまってしまうので、みんなの協力も必要。仲間意識も生まれてきます。

知らず知らずのうちに夢中になる、おにごっこ。思いっきりからだを動かしたあとのすっきりした気分だけでなく、楽しかったという満足感や、くやしかったから今度こそという気持ちなど、いろいろな思いがでできます。おにごっこをとおして体験するこれらのことが、いつの時代の子どもにも共通する“楽しさ”かもしれません。それは、スポーツの楽しさにつづるものかもしれません。



【十字おにと合体したくつとり】おにが動ける範囲が広がる、周りの人の場所がせまくなる——から、チームワークも必要。

おにごっこ——こんな遊び方も

「しっぽとり」をさまざまにアレンジ

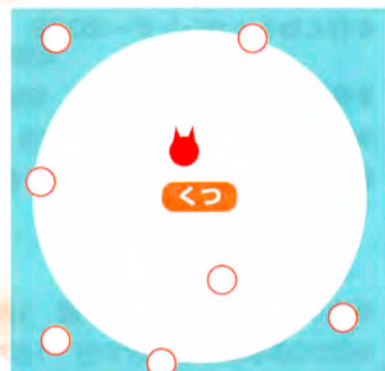
はちまきやハンカチなどをベルトにつけ、それをとりこす「しっぽとり」。いろいろな楽しみかたをすることができます。

- ①リーダーが、すべてのしっぽをつけてにげます。みんなはリーダーを追いかけて、しっぽを1本づつとります。しっぽを一人ひとりに配ることができる同時に、準備運動にもなります。
- ②ふつうの「しっぽとり」。
- ③2チームに分けて対抗戦。決められた時間内に、しっぽをたくさん集めたほうが勝ち、生き残った人数の多いほうが勝ちなど、ルールはいろいろに設定できます。また、相手からとったしっぽをつけて復活するルールを付け加えたりすると、また違った楽しかたがでできます。

「くつとり」+「十字おに(たんぼ)」

円の中央に、片方のくつを置いて、おににつかまらないようにケンケンでくつを取ってくる「くつとり」。後ろに注意をはらいながら、くつをまたいで立ってれば、かんたんにには取られないのですが、それぞれが取りにくいそぶりをみせて、おにをからかうと——つい追いかけて、その間にくつをとられてしまいます。おにと周りの人の“かけひき”がおもしろいので、つい夢中になってしまいます。

【くつとり】に「十字おに(たんぼ)」を合体させると、違った楽しさが加わります。円の中に十字の道を作り、おにが動ける場所にして、くつは十字の中央に置きます。そのほかの人は円の内側だけで動くことができます。にげることができる場所がせまくなるので、常におにの動きに注意しなければなりません。それぞれがバラバラに動いているとぶつかりあって、おににつかまってしまうので、みんなの協力も必要。仲間意識も生まれてきます。



【くつとり】片方のくつをぬいで、中央のおにの足もとに置き、ケンケンで取りにいけます。

2001・2002
冬休み特別期間
12月22日(土)~1月7日(月)

開館時間 10:00~5:30
(12月25日、29日、1月2日は休館)

入館料 小学生以下 200円(小学生以下)
中学生以上 300円(中学生以上)

12月22日(土)~1月7日(月)まで開催いたします。

遊びにおいでよ。 こどもの城

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
TEL:03-3797-5666 FAX:03-3797-5676
http://www.kodomonosiro.or.jp

ブロードバンドを遊んじゃお。

いよいよ本格化したブロードバンド。気軽に始めるならやっぱり、きっちり対応しているFMVです。ブロードバンド時代の最新OS Windows®XP、ブロードバンドポート(LAN)、セキュリティソフトを標準装備。しかも24時間365日*1の電話・インターネット*2によるサポートをしているので、安心して楽しめます。これから買うならゼッタイ、ブロードバンドを遊べるFMVです。



FMV-DESKPOWER C8/150WLT

FMV-BIBLO NE8/900W

富士通のPCは正規のMicrosoft®Windows®を搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

*1:システムのメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。*2:ご利用にはAzbyClubへの入会(無料)とメールアドレスの登録が必要です。

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE FUJITSU

FMV

www.fmworld.net

じよんフェスティバル

大規模児童館で活動している「遊びのボランティア」が集まって情報交換交流をする「じよんフェスティバル」が十一月二十五日に「こどもの城」で開かれました。全国十五の大規模児童館から約八十人のボランティアが集まり、遊びに来た子どもや家族を対象にゲームやクラフト、人形劇の公演を行ったほか、学習会を行い交流を深めました。ボランティアのみならずの活躍ぶりを写真で報告します。



▲23日の夕方から打ち合わせして、閉館後に会場の設営。みんな役割を分担、協力して準備しました。
▼24日には、4つの分科会に分かれて「遊びのボランティア」を考える学習会を開きました。

こどもの城となかまたち

1月23~25日 こどもの城児童厚生員等実技指導講習会

平成13年度第3回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、1月23~25日に「こどもの城」で開かれます。児童厚生施設などに勤務する児童厚生員などの指導職員および行事などの企画担当職員を対象に、実際の指導実技の向上を目指す講習会です。

今回のテーマは「子どもと造形活動〜こどもの城造形事業部活動の実践から」。

申し込み方法などは下記のとおり。12月19日午前11時から、先着順に電話で受け付けします。
◆日時=1月23~25日
◆定員=50人
◆参加費=35,000円(内訳は、宿泊・食費が23,000円、研修費が12,000円)
◆講師=こどもの城造形事業部職員
◆お問い合わせ・お申し込み=こどもの城企画研修部(担当=松本、佐野) ☎03-3797-5675

2001→2002 冬休み特別期間 遊びに おいでよ。こどもの城

【こどもの城】の冬休み特別期間は12月22日~1月7日。寒さをふきとばす運動遊び、こま回しや凧作りなどの伝統遊び、干支にちなんだ造形遊び、パソコン遊びや音楽遊び……いろいろな遊びがいっぱいあるので、みんなで楽しんでください。主なプログラムは、下記のとおりです。

- ◆1月3日は午後0時30分開館。12月25日、29日~1月2日、8・9日は休館します。
- ◆こども歳時記「お正月」 12月26日~ 造形スタジオ
 - ◇ゆらりうま(親子コーナー)
 - ◇パズルーム(小3~のコーナー)
- ◆わくわく☆カレンダー2002 期間中毎日 パソコンルーム
- ◆冬休み おにごっこ対抗戦 期間中毎日 体育室
- ◆測定遊びにトライ 1月3~7日 健康開発室
- ◆へんしん大飯店 1月3~7日 音楽ロビー
 - ◇へんしん大宴会
 - ◇うたてまんぶく
 - ◇たらふくコンサート
- ◆ゆったり親子のおんがく園 1月3~7日 Aスタジオ
- ◆2002年あそびのおせち 1月3~7日 屋上遊園
- ◆新春もちつき大会 1月4日 ヒロチャイ
- ◆風づくりワークショップ キャラリー
 - ◇えい風(1月3~7日・材料費400円)
 - ◇立体飛行機(1月5~7日・材料費800円)
- ◆クリスマス・プログラム
 - ◆わいわいスタジオ Bスタジオ
 - ◇うたおうクリスマス! 12月23日
 - ◇歌のクリスマスプレゼント~5人のアカペラコンサート 12月24日
 - ◆こども歳時記「クリスマス」 造形スタジオ
 - ◇プレゼントハウス(親子プログラム) 12月24日まで
 - ◇バランスツリー(小2~) 12月15・16・22~24日

こどもの城 友の会 会員向けのプログラム 家族で「まち」を楽しむ

こどもの城友の会の会員を対象としたファミリーハイキング「じんぐる村のまほうつかい」が11月18日に行われ、14家族34人が参加して原宿(表参道)から【こどもの城】までの町並みを散策しました。

ファミリーハイキングは、途中にある課題をクリアしながら、地図をたよりに決められたコースを歩くという内容。子どもたちが楽しく「まち」を歩けるように、魔法使いになる訓練という設定。家のへいの色、看板の模様などをチェックしながら歩いていると、ボランティア扮する魔法使いが立ちふさがり、いろいろな課題をなげかけます。地元の花屋さん



▲魔法使いが出た問題は、笑わせること。子どもたちは相談して……「いいの、ち」……はたして、笑わせることができたかな?

にも協力してもらい、教わった呪文を唱えると魔法の花をもらうことが出来るなど、「いつものまちを」「いつもと違った」楽しみ方で歩きました。

「こどもの城友の会」は、「こどもの城」の活動をより理解し、積極的に利用してもらおうと作られた会員組織。家族単位で入会します。入会金2,000円、年会費2,000円。入館招待券プレゼント(年間10枚)のほか、「こどもの城ニュース」「友の会通信」

「小児肥満のための指導者講習会(2日コース)」受講生募集中

3月15・16日に【こどもの城】で近年、子どもの肥満が増加し、生活習慣病の予防ということから保育所・幼稚園・学校での対策が重要視されています。【こどもの城】では、開館時から実施している「健康スポーツ教室〜太りすぎクラス」の実践・経験をふまえて、肥満指導に関心のある人(栄養士、養護教諭、保育士、保健婦(士)、医師、体育指導員など)を対象に「小児肥満のための指導者講習会」を開催しています。

平成14年3月15・16日には、2日コースの講習会が開催されます。主な内容は、1日目が「肥満児の運動処方〜実技紹介」(羽崎泰男こどもの城体育事業部長)、「肥満改善のための食事・栄養指導」(坂本元子洋女子大学教授)、「2日目が「肥満の判定と指導」(村田光範和洋女子大学教授)、「肥満児の心理的理解と対応」(井口由子こどもの城小児保健部長)。

グループ活動に参加した小学生から感想文集届く

【こどもの城】のグループ活動「アニメ・ワークショップ」に参加した、千葉県市原市立市西小学校5年生の子どもたちから、担当のAV事業部に感想を書いたかわいらしい文集が送られてきました。このワークショップでは、映画フィルムに油性ペンなどで直接絵を描いて作るアニメーションに挑戦しました。

「えいがのフィルムを自分で色をぬって、それをえいしゃきで見るといのがおもしろかったです。けど、あれだけでたった2秒とはビックリしました」はじめて映画のフィルムに色をぬって自分のはじめてのアニメができて、とてもうれしかったです。ほくたがいたのも1分間でおわってしまうのでビックリしました。1分くらいしかなかったけど自分でつくった映画だったからとてもうれしかったです」「みんなが色や絵をかいたのは、あんなに長いのに、すぐおわってしまうことをして、テレビでやっているアニメは、すごくいっぱい絵をかいているんだと思えました。フィルムにもいろんなしゅるいがあることもりました。自分のかいた絵がうごいたとき、たの



うれしかったです」「うれしかったし、すごうれしかった。グループ活動は保育所、幼稚園・小学校およびハンディキャップを持った子どもたちのグループを対象に、平日の午前中に【こどもの城】のプログラムを提供するもの。詳しくは、総合受付 ☎03-3797-5666 でおたずねください。

親子三代健康づくり おじいちゃん、おばあちゃんもがんばった 9家族28人が参加してハイキング楽しむ

親子三代健康づくり「紅葉ハイキング〜権現山、弘法山ハイキングに挑戦!!」が、秋晴れに恵まれた11月11日に行われ、9家族28人が参加しました。

70歳代のおじいちゃん・おばあちゃんも参加。ハイキングコースは整備されているものの、少し傾斜のきつところもあり、それぞれの体力にあわせてゆくりとハイキングを楽しみました。孫がおばあちゃんのを荷物をもって、体を支えてあげたりする光景もあり、親子三代のふれあいを楽しみました。

2月に「スノーキャンプ」 1月10日から受け付け

平成14年2月には、2泊3日(1泊2日可)で「スノーキャンプ〜白銀の世界で思いっきり遊ぼう!」を行います。雪上ゲームやフィールドゲーム、もちつきなどのほか、フリータイムにはスキーやスノーボードなど、東京では味わえない「雪遊び」を家族で楽しめます。

1月24日に「季節の離乳食〜冬コース」講習会

5か月から1歳ぐらいまでの赤ちゃんを保護者対象とした「季節の離乳食〜冬コース」の講習会が1月24日に開かれます。

1月2~7日 青山円形劇場 「とびこみ絵本〜ぶっかりタウンにクルクルがくる」

今回で14回目を迎える「こどもの城・キリン・ファミリーオペレッタ」。2002年は新シリーズ「とびこみ絵本〜ぶっかりタウンにクルクルがくる」で幕を開けます。

1月から始まる【こどもの城】の講座・クラブ 受講生募集中

「落ち着きのない子」をめぐって、小児保健セミナー開く

「落ち着きのない子」をめぐって」をテーマに第16回こどもの城小児保健セミナーが、11月10日に開かれました。

精神科医)の3人。それぞれの立場から、「落ち着きのない子」をめぐっての話題を講演しました。

吉田教授は「子どもの心の発達の見点から」、乳幼児期からの心の発達のなかで、どのように心の落ちつきや行動のコントロールを身につけていくかを説明したのち、子どもが人との安定した関係を築いて「自己」を組織化していくように大人がかかわることが大切、と述べました。

小田視学官のテーマは「子どもが育つとは?」。豊かさのなかで人間が変わってきている。そのようななかで、今までは「育てる」ことへの働きかけが中心だったが、「育つ」ことへの働きかけの両方の機能を備えておかなければならない、と講演しました。

最近話題となっているADHD(注意欠陥/多動性障害)について、木部助教が「落ち着かない子どもってなに?〜ADHDとその周辺」の講演。ADHDは、育て方などの環境因子を主としたものではなく、基本的には神経性の発達障害。かなり効果をあげる治療法があるので、疑わしいときには専門家に相談するなど、早期発見が大切と述べました。質疑応答の時間には、このような事例をかかえているが、どう対応すればよいかなどの質問も多くなされ、関心の高さを示していました。

12月16日 (月) 03-5436-9600

● 斎藤和哉コンサート
▽12月16日 (月) 03-5436-9600

● アニークリスマスコンサート
〜とどけよう光と愛と希望のクリスマス〜
▽12月22-23日MS席=5,000円、A席=4,800円 (間) 03-3498-9999

● Dance Noel 2001 クリスマスの贈り物
▽12月26日MA席=4,000円、B席=3,500円 (間) 03-3227-0279

● プリアント〜光り輝く美しいレディーたち〜
▽12月28日MA席=8,000円 (間) 03-3201-8116

● サクラ大戦新春歌謡ショー 神崎すみれ引退記念公演
▽1月2-6日MS席=9,000円、S席=7,000円、A席=5,000円 (間) 03-5465-1030

● 舟本一夫リサイタル
▽2月21-24日MS席=8,000円、A席=7,000円 (間) 03-5269-4889

● 島崎徹の世界 HUMAN GATE
▽3月6-7日MA席=7,000円、B席=6,000円 (間) 03-3797-5678

● ホンク!
▽3月10-24日MS席=7,800円、A席=5,000円、B席=3,000円 (間) 03-5731-7833

▽12月7-26日MA席=6,000円、演出=吉澤耕一、出演=高梨淳子、白井晃、陰山泰、大谷亮介(ゲスト)、中西俊博(vn)、細野義彦(g)、北島直樹(p)、クリス・シルバーマン(b) (間) 03-3797-5678

● 第14回こどもの城・キリン・ファミリーオペレッタ「とびこみ絵本〜ぶっかりタウンにクルクルがくる〜」
▽1月2-7日MA席=2,800円 (間) 03-3797-5678

● 劇団山の手人情社公演(カタログ・シリーズ vol.7)「ひん2002」
▽1月23-27日MA席=3,500円 (間) 03-3393-7171

トコトコとクルクルは絵本のなかに飛び込んで、雲の上の町・ぶっかりタウンに行っちゃったんです。

公演の日は平成14年1月2-7日(午前11時と午後2時30分の2回。2日は午後の部のみ)。料金は2,800円(自由席定員制。3歳以上均一料金)。

お問い合わせは、こどもの城劇場事業本部 ☎03-3797-5678